



# あかまつ

大仙市立太田南小学校 学校報 令和元年度 第23号 (2019. 9. 18)

## 楽しく学習に取り組んでいます

### 6年生は外国語の学習

11日は指導主事の先生をお招きして、6年生が外国語の授業を見ていただきました。当日は太田地区小学校の先生方、中学校の英語の先生も見に来てくださいました。

夏休みに行った場所と食べたものを英語で話すという、とても難しい学習でしたが、ゲームなどを通して単語を知り、英語の過去形の言い方を聞いたり、話したりしました。

来年度から5・6年生は外国語（英語）が教科になり週2時間行われ、また、3・4年生では外国語活動をするようになります。これまで以上に英語に触れる時間が増えますので、楽しい授業を工夫しながら、社会で役立つコミュニケーション能力を身につけさせたいと思います。



ALTのゼイン先生に英語で話しかけています

聞き取った単語の絵を指さすゲームをしています。



10月2日の「なべっこ」に向けて、グループで話し合いをしています。今日は、食材や調味料など、誰が何を持ってくるかを決めました。お手数をおかけしますが、お子さんが分担する物のご準備をお願いいたします。

### 3・4年生はリコーダーの学習

リコーダーのプロが、タンギングの仕方や指使いなどを、楽しく分かりやすく教えてくださいました。また、いろいろな種類のリコーダーを使って演奏を披露してくれました。子どもたちは、リコーダーの大きさによる音色の違いを感じ取りながら聴いていました。



### 中学生による読み聞かせ

中学校の図書委員3名が学校に来て、読み聞かせをしてくれました。低学年・中学年・高学年に分かれて、それぞれの学年にあった本を読んでもらいました。中学生がすらすら、感情を込めて読む姿に憧れをもった子もいました。



低学年



中学年



高学年



# 9月20日は開校記念日です

9月20日（金）は、太田南小学校創立145年目の「開校記念日」です。  
学校にある沿革史等から、太田南小学校のおもな歴史を見てみます。

明治 7年 9月20日	横沢村泥窪に「横沢小学校」創立する。 学区域を横沢・中里・三本扇・駒場・今泉とする。
昭和 4年12月19日	現在地に校舎を落成する。
〃 8年 9月20日	校章を制定する。
〃 9年10月20日	校歌を制定する。
〃 14年 6月 9日	校旗を樹立する。
〃 30年 3月31日	町村合併により校名を「太田村立横沢小学校」と改称する。
〃 44年 4月 1日	町制施行により校名を「太田町立横沢小学校」と改称する。
〃 45年 4月 1日	校名を「太田町立太田南小学校」と改称する。
〃 49年 9月20日	創立100周年を迎え、記念式典を挙げる。
〃 58年10月28日	現在の校舎で授業を開始する。
平成 6年11月16日	秋田県花いっぱい花壇コンクール特別優秀賞を受賞する。
〃 14年11月27日	全国花いっぱいコンクール優秀賞を受賞する。
〃 17年 3月22日	市町村合併により校名を「大仙市立太田南小学校」と改称する。
〃 23年 3月11日	午後2時46分東日本大震災発生する。（震度5強）
〃 26年 4月29日	創立140周年記念大運動会を行う。

現在は、就学率100%ですが、創立当初は県内小学校の就学率は、約25%（4人に一人）、女子にいたってはわずか5%しかありませんでした。したがって、本校創立当初（明治7年）の児童数はわずか60人ほどしかありませんでした。（先生は2人だったようです。）授業は、読み・書く・算盤の3教科で、教科書は「小学入門」、手本は先生が書いてくれたそうです。授業料は年に35銭くらいでした。当時、農村の児童は、子守をはじめ家事・農業の立派な働き手であったことや経済的に学校に通うことが困難な子どもたちも多かったようです。多くの方たちの努力があって、現在のように子どもたちが当たり前で学校に通えるようになったのだと思いました。

現在の1年生が6年生になる年に、太田南小学校は150周年の節目を迎えます。諸先輩が築き上げてきた素晴らしい伝統を引き継いでいけるように、これからも全校みんなで力を合わせてがんばっていきたくと思います。

地域の皆様、このあとも太田南小学校の応援をよろしく願います。



開校記念日の大行進（昭和41年）

## 資源回収のお願い



子どもたちは、20日（金）から23日（月）まで4連休です。体調を崩すことなく、無事故で過ごしてほしいと思っています。

また、21日（土）は、各地域を巡回しての資源回収をお願いしております。児童数が減少する中、また農繁期に入ろうかというお忙しい時期にご難儀をおかけいたします。また、その日はわんぱくランドの親子運動会と重なっており、小さいお子さんのいるご家庭にはあわただしい思いをおかけし、申し訳なく思っております。

どうか、回収の際はくれぐれも安全に気をつけて作業してくださいませよう、お願いいたします。